



直接面会について

先月のさくらほうむ通信にてお伝えした内容ではありますが、緊急事態宣言の解除に伴い、10月中旬より直接面会を再開しております。

ご利用者の皆様及びご家族様におかれましては、直接お会いできることを心待ちにされていたことと思います。

しかしながら、現状の直接面会に関しましては、1日4組まで・ご家族様2名まで・15分以内のご面会・2週間以降に次回予約可能・距離を空けて直接の触れ合いは禁止と、ご利用者様並びにご家族様におかれましては厳しいルールの下でのご面会をお願いしております。

さくらほうむは、開設時から新型コロナウイルスの影響を強く受け、来所されるご家族様や関連業者など外部からの訪問を常に制限しての運営が続いてきました。

個人的には、施設というものはご利用者様と共に、そしてご家族様と共に成長していくべきと考えておりますが、そういった部分でどうしても閉鎖的な運営を余儀なくされ、皆様には多大なご不安をお掛けしていることと感じます。

最近では、日々の感染者数が減少している状況がありますが、施設としてご利用者様お一人おひとりの命をお守りする立場として、時にご家族様に厳しい判断・制限をお伝えしなければならない場面があることをご理解頂ければと思います。

私自身も、1日でも早くご家族様が居室を行き来し、時間にとらわれることなくご利用者様と笑って過ごせる日を楽しみにしております。それこそが、施設の成長に欠かせない部分でありますので、その日を安全に安心して皆様が迎えられるよう、日々の取り組みを継続してまいります。

立ち上げから2年目ということで、まだまだ不慣れな部分があり、ご家族様にはご迷惑をお掛けしておりますが、引き続きさくらほうむをよろしく願い申し上げます。

施設長 金野 隆世

嘱託医交代のご報告

立ち上げ当初より、さくらほうむを支えて下さった「医療法人社団 啓神会 Ai クリニック」様でしたが、この度11月末をもちまして現嘱託医を退任し、12月から新たな嘱託医へ交代する運びとなりました。

新たな嘱託医には「医療法人社団 新穂会 上用賀世田谷通りクリニック」様の医師が就任いたします

新たなご縁がご利用者様はもちろん、ご家族様の安心に結びつくよう取り組んでまいります。

持ち込みに関するお願い

現在、さくらほうむにおきましては、ご家族様がご利用者様へとお持ちになった食品に関して、管理栄養士を通してご本人様へと提供させて頂いております。

ご利用者様によっては、日々の食事形態を一口大・刻み食・ミキサー食などと安全に飲み込みやすい形で提供しておりますので、ご持参される物によっては召し上がることができないケースもあるかと思っております。

ご家族様のお気持ちを安全にご利用者様にお届けすることも私たちの使命でありますので、もし食事形態で不明な点がありましたら、施設までご一報いただくと幸いです。